

## 発表番号 7

# より簡単に作業性良くロープを固定する固定具

宮崎大学

産学・地域連携センター

准教授 新城 裕司

### ■ 新技術の概要

農業・畜産業・水産業のあらゆる場面で、ロープを使った作業（ネットの固定など）が行われる。本発明は、ロープを簡単に作業性良く固定するために開発したもので、摩擦力を利用した設計により、簡単な作業でロープを強固に固定し、緩みを防ぐことができる。

### ■ 従来技術・競合技術との比較

従来品は、ロープ固定具の孔にロープを折り曲げた状態を通し、孔に通されたロープの端部をロープ固定具に引っ掛けることでロープを固定するため、手間がかかり作業性に劣る。本発明では、ロープ固定具の溝（ガイド）にロープをはめるだけの簡単な作業で、ロープを強固に固定できる。

### ■ 新技術の特徴

ロープを固定する部分の設計を活用することで、支柱の先端にかぶせるタイプ（キャップタイプ）、支柱と一体化したタイプ（支柱タイプ）といったバリエーションが可能である。

### ■ 想定される用途

- ・ 獣害対策や防疫対策のネット張り、ロープ張り
- ・ 田畑、果樹園、家庭農園、家庭園芸でのネット張りやロープ張り
- ・ このほか、ロープを張って固定するあらゆる場面で活用可能

## より簡単に作業性良くロープを固定する固定具

宮崎大学 工学教育研究部  
教授 鄧 鋼 (Deng Gang)

(発表者 宮崎大学産学・地域連携センター 新城裕司)

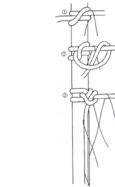
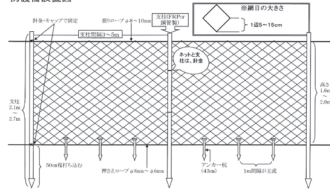
20160209 KTC第3回新技術説明会



20160209 KTC第3回新技術説明会



### 防護柵設置図



大同商事株式会社「防獣ネット使用説明書」より  
[http://www.daido-syo.co.jp/download/bojyuneet\\_shiyou.pdf](http://www.daido-syo.co.jp/download/bojyuneet_shiyou.pdf)

### (2) 侵入防止柵の整備 (侵入を防ぐ対策)

#### 【今年度の実施状況】

- 侵入防止柵の整備実績 (見込み)
  - ・ 整備延長: 360km (進捗率: 23%)
  - ・ 整備面積: 1,248ha (進捗率: 14%)

	整備延長 <sup>※1</sup>	20km	0km	進捗率	0%	整備面積 <sup>※1</sup>	33ha	0ha	進捗率	0%
鹿児島	7	2	29	47	3	6				
南 薩	300	70	23	1,526	251	16				
北 薩	523	127	24	3,015	257	9				
知良伊佐	119	39	33	759	17	2				
大 隅	277	19	7	593	34	5				
熊 毛	308	103	33	2,938	687	23				
大 島	計	1,554	360	23	8,919	1,248	14			

※1 侵入防止柵必要箇所調査に基づく、今後5年間の整備必要量

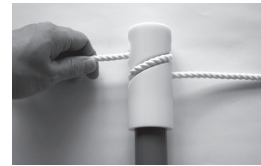
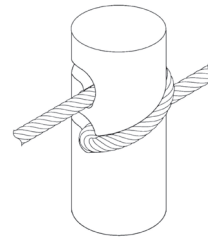
※2 鳥獣交付金、農業農村整備事業による延長実績見込み

鹿児島県 H25年度第2回鳥獣被害防止対策推進会議(平成26年3月19日)配付資料より  
<http://www.pref.kagoshima.jp/ag02/sangyo-odo/mogyo/tyoujuu/kaig260319.html>



固定具の溝(ガイド)にロープをはめるだけの簡単な作業でロープを強固に固定できる

- ・ 利用者の作業性向上
- ・ 摩擦を利用して緩まず固定する機能性
- ・ 獣害対策や防疫対策だけでなく、一般用途(家庭農園、家庭園芸)も可能
- ・ 形状のバリエーションも可能



### 本発表に関する知的財産

- ・ 特願2013-023319 「ロープ固定具」  
発明者: 鄧 鋼  
出願人: 国立大学法人宮崎大学
- ・ 意匠登録第1500762号 「ロープ固定具」  
創作者: 鄧 鋼  
出願人: 国立大学法人宮崎大学

### 本発表に関するお問い合わせ

- ・ 宮崎大学 産学・地域連携センター 新城  
Tel: 0985-58-7592  
Fax: 0985-58-7793  
電子メール: [chizai@of.miyazaki-u.ac.jp](mailto:chizai@of.miyazaki-u.ac.jp)

20160209 KTC第3回新技術説明会

